

新規事業紹介

市では、今年度からSDGsの達成に向けた予算編成を行い、それぞれの事業において目標を設定しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

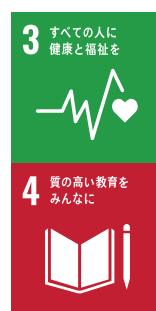


SDGsって？ Sustainable Development Goals

世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために2015年の国連サミットで採択された17の国際目標。誰ひとり取り残さない社会の実現を目指し、地域・官民一体となって今何をできるか考えます。

子どもファースト 小中学校に

養護教諭支援員の配置



456万円

子どもたちの健康問題は、生活習慣病や食物アレルギー、いじめや不登校、自殺、虐待に関する問題など、内容が多岐にわたり、深刻さを増しています。学校に1人しかいない養護教諭の業務を支援できるよう、小・中学校の拠点校に各1人養護教諭支援員を設置し、各学校の実情に応じて派遣することで、学校の保健安全体制を強化します。

教育委員会学校教育課 ☎ 66・1165

子どもファースト

子どもの入院医療費 助成の拡大



636万円

これまで中学生までが対象であった医療費助成のうち、入院医療費助

成を、高校生（18歳に達した年度末まで）まで拡大します。10月に受ける診療から対象です。市内在住の医療保険加入者であれば、学生でない方、配偶者のある方も対象です。また、所得制限はありません。

※中学生以下と助成方法が異なります。

保険年金課 ☎ 66・1102

居場所づくりによる生きがいづくり 多文化共生社会の実現へ



426万円

年々増加している外国人住民の方が、地域住民としての生活が送れるよう全市型日本語教室の設置をします。国際交流協会ボランティアが運営する日本語教室と連携を図りながら、日本語教育環境の強化に取り組みます。

また、日本人の生活習慣、公共施設の利用方法など、日常生活に必要な情報をまとめた外国人向け生活ガイドブックを作成し、転入手続き時に配布します。

協働まちづくり課 ☎ 66・1179